

令和3年における豊島区の人口変化について

1. 人口推移

- 日本人は1,700人減少し、平成17年以来17年ぶりの減少となった。
- 外国人は2,258人減少し、令和2年以降、3年連続の減少となった。

	R元年1月	R2年1月	R3年1月	R4年1月	対R3年増減
日本人	259,285	260,574	260,842	259,142	△1,700
外国人	30,223	29,672	26,458	24,200	△2,258
総計	289,508	290,246	287,300	283,342	△3,958

2. 日本人の状況

- 令和3年中は、転入が864人減少、転出が556人増加したことなどから、日本人人口が減少している。
- 高齢層に比べ、20～40歳代の若年層の減少率が高くなっている。
- 転出先は都内及び近隣他県が多く、転入元は、都内は横ばい、近隣他県からの転入は減少が見られる。
- 人口の流動性が高いこと、交通の利便性が高いことなどが日本人の減少の要因の一つと推測される。
- 過去のトレンドを見ると、人口とマンションの供給戸数にはゆるやかな相関関係が見られ、ここ数年のマンション供給戸数の減少が、転入減少の一つの要因と推測される。

	社会動態		自然動態		出入国		その他	人口増減
	転入	転出	出生	死亡	入国	出国		
R2年中	22,046	21,846	1,872	2,424	804	545	361	268
R3年中	21,182	22,402	1,859	2,479	643	635	132	△1,700
増減	△864	556	△13	55	△161	90	△190	△1,432

3. 外国人の状況

- 令和3年中は、転出が転入を1,397人上回っていることや入国数が1,404人減少したことなどから外国人人口が減少している。

	社会動態		自然動態		出入国		その他※	人口増減
	転入	転出	出生	死亡	入国	出国		
R2年中	5,821	7,737	164	27	2,432	1,339	△2,528	△3,214
R3年中	5,744	7,141	154	27	1,028	1,032	△984	△2,258
増減	△77	△596	△10	0	△1,404	△307	1,544	956

※その他は帰化、国籍離脱及び実態調査等職権による記載、削除及び補正による増減等。